

記入例

住民票に記載の申請者の現住所、氏名、電話番号

下記家屋及びその敷地等は、「譲渡の時から譲渡の日の属する年の翌年2月15日までの間に、当該家屋が耐震基準に適合することとなった場合又は当該家屋の取壊し若しくは除却がされ、若しくはその全部が滅失をした場合」（租税特別措置法第35条第3項）、「相続の時から譲渡の時まで事業の用、貸付けの用に供されていた家屋であつたこと（当該被相続人の当該居住の用に供されていた家屋が対象となる直前において当該被相続人以外に居住をしていた者がいなかったこと）」（同項第3号）に該当すること

・ 相続人が複数の場合は、相続人ごとに一部ずつ作成し、全員分を一緒に提出してください。

・ 申請の際に必要なすべての相続人の住民票は、原本各一通を一緒に提出してください。なお、申請書以外の関係書類は、人数分の部数を提出する必要はありませんので、各一通ご用意ください。

（※１）通知における特定事由と同じ。（※２）通知における老人ホーム等入所中要件と同じ。

申請被相続人居住用家屋及びその敷地等（※3）の所在地 （敷地の所在地番）	半田市〇〇町〇〇番地 ※閉鎖事項証明書の所在欄の地番 （複数あればすべて）	
申請被相続人居住用家屋の建築年月日（※4）	昭和〇年 〇 月 〇 日 ※建物登記簿の新築日	
被相続人の氏名及び住所	（住所） 半田市〇〇町〇〇番地 ※住民票除票に記載の住所、氏名	
	（氏名） 半田 太郎	申請者から 父
家屋が耐震基準に適合することとなった場合は右の□に✓のうえ、その日を記入（※5）	耐震基準に適合⇒□	又は滅失⇒ ☒
	年 月 日	令和〇年 〇 月 〇 日
相続開始日（被相続人の死亡日）	令和〇年 〇 月 〇 日	譲渡日 令和〇年 〇 月 〇 日
※住民票除票に記載の死亡日	※建物又は土地登記簿の所有権移転の日	
の敷地等の取得をした他の相続人の氏名及び住所 ※書ききれない場合は別紙	☒ 家屋 □敷地等	（住所） 東京都 （氏名） 半田 次郎
	☐ 家屋 □敷地等	（住所） （氏名）
換価分割の場合は✓ ⇒ □	※共有相続の場合は申請者以外の方の住民票に記載の氏名、住所（共有でない場合は記入不要）	
相続人（※8）の数（申請者含む） ※該当する□に✓	☒ 2名以下 【特別控除額の上限額 3,000万円】	☐ 3名以上 【特別控除額の上限額 2,000万円】

上記について確認しました。

記入不要

印